

1. 令和5年度 事業計画

1. 経営指針

【目的】

令和5年度も昨年度に引き継ぎ、公益財団法人として経営方針、経営モラルをはじめとした方針・計画を策定し日々の業務に取り組むことで、「岡山市内における都市公園等において良好な景観を維持し、市民が快適に利用できるよう運営することにより、公園等機能の増進と、公園文化の創造を推進するとともに都市緑化の普及啓発を行うことをもって、地域社会の健全な発展に寄与すること」を目的として各種事業に取り組みます。

1-1 経営方針

(1)施設利用

施設利用において安全で公平な運営とともに、施設利用者のニーズをとらえたサービスの提供により、利用者の満足度を高め利用者の拡大

(2)社会への貢献

市政への協力、緑化推進事業の振興、啓発を図るとともに、市民団体との連携協働を通じて、公益法人として求められている社会への貢献

(3)自然教育

市民への情報提供や案内により、自然教育への学習の機会の提供

1-2 経営モラル

法令や条例に加え、リスクを回避するための「協会内規程・マニュアル」、社会への貢献や公正かつ適切な事業活動を行うための「倫理規程」、公正かつ適正な事業の運営を行うための組織及びコンプライアンス施策の運用の原則を定めた「コンプライアンス規程」を制定、それらの規程等の遵守・理解促進に向け、外部研修への積極的な参加や外部講師による定期講習会、会計事務所や監事による施設点検・業務監査等を実施することで職員のスキルアップを図り、高い経営モラルを有した組織と健全な財政運営を目指し、公益財団法人として透明性の高い経営に努めます。

2. 中期経営方針

2-1 位置づけ

現在の指定管理期間（令和3年4月～令和8年3月）における社会情勢や、岡山市の第六次総合計画等を踏まえた協会の経営指針・経営方針に基づく、事業の中期経営目標をまとめたもの。

2-2 5つの基本方針とアクションプラン

(1)施設利用の拡大

利用者のニーズを把握し価値のあるサービスを提供することで、満足度を高め利用の拡大に努めます。

- 利用者ニーズの把握と満足度の向上
- 新規利用者・リピーターの拡大
 - ホームページや広報誌及びメディアの積極的な活用による情報提供による、市民に分かりやすく魅力のある情報発信
 - 半田山植物園でのInstagramによる見どころ情報発信やユーチューブを活用した動画配信による情報発信
- 施設の特色を活かした事業の計画・実施
- 誰もが安心して利用できる施設の提供
 - 安全に配慮した施設・設備の管理運営
 - 条例・規則に基づく公平・公正な施設予約対応と全施設予約ルールの平準化
- 多くの市民が安心して利用できる憩いの場所、市民協働による自己実現の場を提供
 - 公園の特性を活かしたイベント・催物の企画・実施
 - 地域市民や緑化推進リーダー・ボランティアと協働した公園管理の推進

(2)自然教育の充実

利用自然環境の保全や管理運営を通じて都市環境の改善を進め、SDGsの目標達成に向け、ESD視点に立った自然環境資産を活用した自然環境教育、関連事業教育の機会を市民に広く提供します。

- 多くの市民が自然環境への興味を持つための環境・教育場所の提供
 - 産・官・学との連携を含めた
 - 学校及び地域と連携した職場体験やボランティア活動の実施
 - 公民館など地域活動施設での緑化講座の実施
 - 市と連携・協働した緑化活動の実施
- 自然や歴史と触れ合う貴重な財産である操山公園里山センターや岡山市唯一の博物館相当施設である岡山市半田山植物園を活用した自然環境教育の実施
 - 里山センター
 - 里山レンジャー活動（小中学生対象のクラブ組織）によるリーダーの育成や自然環境資産を活用したESD視点での関連事業の展開
 - 半田山植物園
 - 植物園の学術的な利用に向け、半田山諮問委員会委員からの意見を反映し作成の「校外学習に適した団体利用（小学校等）活動プログラム」の提案と実施

(3)社会への貢献

自然の大切さや岡山市の緑化行政への協力と連携により公益財団法人としての社会への貢献に努めます。

- 岡山市の施策との協働・連携した市内の緑化推進や植物の保存・調査・研究を通じた貢献
 - 地域緑化活動の推進強化
 - 緑化推進団体の育成と活動支援
 - 市の緑化計画への協力
- 岡山市の施策との連携
 - 第六次総合計画より推進される各種施策への連携と協力
 - 施設の管理・運営施策との連携した適切な維持管理
 - 計画と連携した修繕による施設・設備の長寿命化への寄与
- 就労支援

「岡山の就労応援団」の登録団体として、卒業後企業での就労による社会自立を目指す特別支援学校の職業教育・就労支援を継続的に実施。
- 障害者就労施設等からの物品等の調達

「障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律の施行（平成25年4月1日）」に伴う、障がい者福祉施設・B型事業所からの花苗等の購入・トイレ清掃等の作業委託や、主催イベント時の物品販売機会の提供等に加え、支援可能な施策に積極的に取り組む。また、岡山県の「アイサポート団体（平成29年1月）」として、様々な障害の特性を理解し誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）の実現をめざす運動に積極的に取り組む。

(4)健全な財政

施設利用の拡大による収入増加と効果的かつ効率的な事業運営により健全な財政運営を目指します。

- 収支バランスを意識した運営（収入増加と支出の抑制）
 - 各種事業の収入増加策の検討
 - 魅力的な自主事業メニューの提供による利用者の増加・拡大
 - 利用者にやさしい運営管理によるサービスの充実
 - 管理運営コストの低減化
 - 統合システム・ポスシステム・室内施設予約システム等の活用による業務の効率化
 - スケールメリットを活かした消耗品等の発注・購入
 - 合理的な業務委託・修繕の実施
 - 固定資産の計画的取得
 - 公用車のリース化によるコストの平準化
 - 中期計画に基づく固定資産の入れ替えによる減価償却費の平均化

(5)経営モラルの遵守

経営モラルを遵守し、公正かつ適切な事業活動に資するため適切な組織運営に努めます。

- 「法令」、「社内規範」、「社会規範」、「企業倫理」をはじめとしたコンプライアンスに関する知識・意識の向上に向けた社内外研修の実施・参加
- コンプライアンスの強化に繋がるガバナンス（管理体制）の強化

2-3 経営計画

5か年計画を基本に年度計画を設定することで取り組み目標を明確にする

(1)業績

一般正味財産増減計画書及び収支計算書（キャッシュフロー）の当期収支差額の改善

→公益財団法人は、「正味財産増減計算書」が事業ベースであり、安定経営に向け、公益事業の管理・運営については、収益事業における当期一般正味財産増減額内を上限として、安心・安全な施設の管理及び積極的かつ効率的な事業を展開する。

(2)緑化推進活動

岡山市の第六次総合計画の実現に向け指定管理者として実施する「緑化関連事業」については、緑化推進課に設置の専門チームによる緑化4施設（岡山市半田山植物園・百花プラザ・操山公園里山センター・緑化推進課）を中心とした効率的・効果的な事業の実施や、多くの市民が興味をもち参加いただける新たな事業を企画・立案し実施していく。

また、緑化基金を活用した各種助成事業や花とみどりの楽校・福祉事業、結婚・誕生記念樹配布事業等は、公園協会の重点事業として実施し岡山市における公園協会の存在意義をアピールすることで、受益者の拡大に取り組む。

なお、岡山市が「緑の基本計画」により実施する緑化事業・イベント等へは積極的な参画を継続し、緑化行政への貢献度を高めるが、緑化推進事業原資は緑化基金運用益及び指定管理施設における利用料金収入であることから、運用益・利用料金収入額に見合った事業規模・内容の見直しも継続的に実施する。

(3)組織編成・要員体制

施設運営・事業運営は、システム化の推進による事務処理の合理化に継続的に取り組むとともに、業務の繁閑、立地場所等を前提・考慮した効果的・効率的かつ柔軟性のある組織体制とすることで総員の抑制を図る。

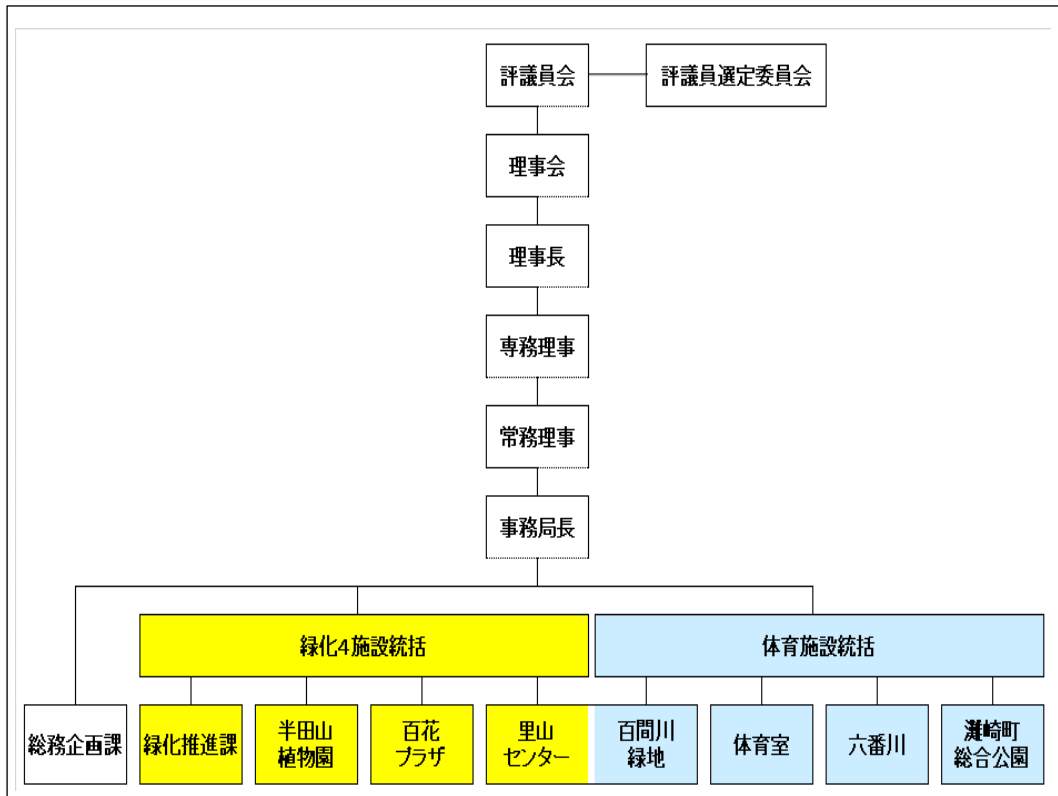
(4)人事制度改革

同一賃金・同一労働の視点での職群間の待遇格差、役割に応じた処遇等の人事制度見直しをはじめ、次世代を担う職員の採用・育成を可能とする給料体系変更等の人事制度改革に継続的に取り組むとともに、平成24年度よりスタートした「人事評価制度」を活用した適正な評価による職員の処遇に繋げていく。

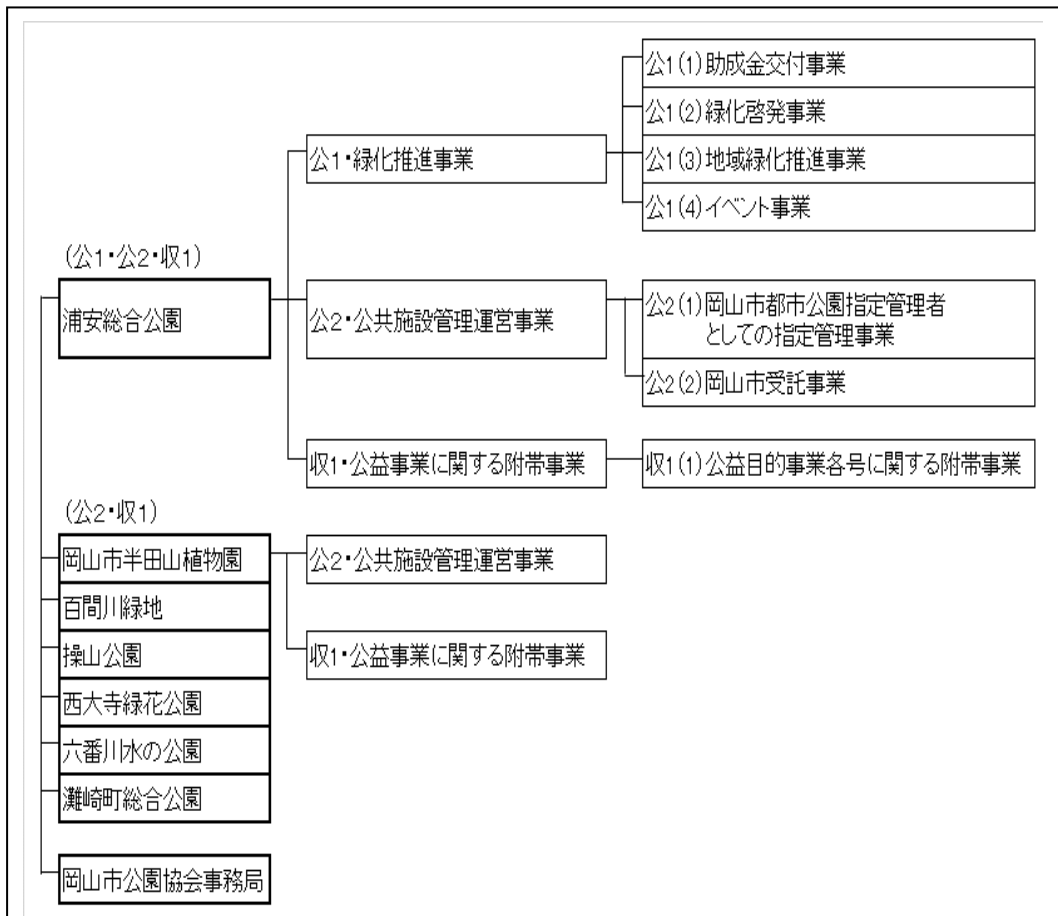
また、労働契約法等の法改正については、情報収集に努めることで遺漏のない対応に繋げていくが、65歳定年制の導入により年齢60歳に達した年度の翌年に職群異動基準（セカンドキャリア制度）に基づく再配置を行うことで、人件費総額を抑制する。

□令和5年度組織図・組織体系図

○組織図



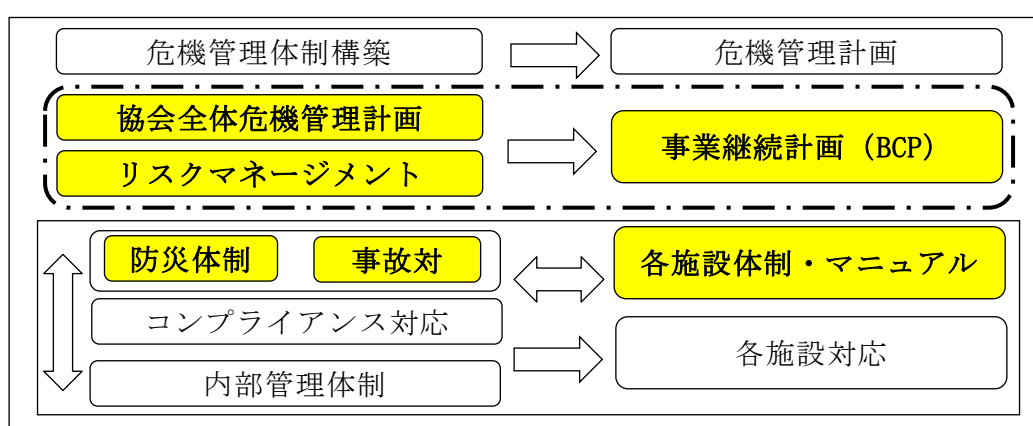
○事業体系図



(5)危機管理（BCP）計画

日頃から緊急時対応に備えるとともに、パンデミックを含む緊急時の対応ルール・継続的な事業の展開に繋がるBCP計画を策定し、事件・事故や災害が発生した場合には、利用者及び地域住民の安全確保を第一に岡山市、関係機関と連携・協議し適切かつ速やかに対応する。

また、全国的に自然災害が増加している中、令和元年11月に岡山市と「災害時における避難場所の開設運営に関する協定」を締結、令和3年4月からは、「百間川の工作物流出による被害防止のための緊急業務に関する協定書」を締結していることから、大規模災害発生時に適切な施設の管理・運営（開館・開園等）に向けた職員の他施設応援体制の構築や、年1回の凶上防災訓練や危険予知情報の共有化、朝礼・夕礼を活用したKYT（危険予知トレーニング）の実施により、緊急時における対応スキルの向上を図ることで、地域住民の安全確保や岡山市からの要請時のスムーズな対応に繋げる。



(6)施設管理運営方針

施設管理運営の基本方針である「～すべての世代、多様なニーズに応える～」の達成に向け、「財務」、「施設管理・事業執行」、「利用者」、「職員管理教育」の4つの視点で、「現状分析」、「課題抽出」、「仮説立案」を行い、施設・課の管理運営方針を策定し、日々の管理・運營業務に取り組む。

また、職員のスキルアップに向け資格取得等を積極的に進めることで、ルールに基づく施設点検の励行による安心・安全な施設の管理・運営に繋げる。

3. 年度別目標

- 3-1 収支計画 令和5年度予算書（案）参照
- 3-2 利用者目標 令和5年度施設別利用者目標（案）参照

4. その他

4-1 法律改正への対応

令和5年10月より施行されるインボイス制度（適格請求書等保存方式）や令和5年12月末をもって宥恕（ゆうじょ）措置が終了する電子帳簿保存法等、様々な法律改正への対応が今後も求められるが、関係機関との連携や外部研修への積極的な参加等により情報収集に努め、遺漏のない対応に繋げていく。

4－2 委託業務契約期間

施設等の設備保守に係る契約や複数年に亘り継続的な役務の提供を受ける必要があると認められる業務については、会計規程第55条に基づき、単年度契約から長期継続契約への移行に継続的に取り組むことで、安心・安全な施設管理や固定経費の削減、契約に係る業務の効率化に繋げる。

5. 令和5年度 事業方針

5-1 公益目的事業1会計

(都市緑化事業基金の造成、管理及び運用による都市緑化助成や普及・啓発を通じた緑化推進)

○緑化推進事業の原資である運用益や公益目的事業2会計からの利用料金事業間振替額を活用した助成事業や花とみどりの楽校・福祉事業、結婚・誕生記念樹配布事業等は、公園協会の重点事業として、多くの市民が興味を持ち参加いただける事業を企画・実施することで、岡山市における公園協会の存在意義をアピールすると同時に、常に事業内容の見直し等を行うことで、受益対象者の拡大に取り組みます。

また、SDGsの目標達成に向けたグリーンバンク事業等については、積極的なアピールを行い、斡旋実績の拡大に取り組んでまいります。

なお、緑化奨励事業に就きましたは、次年度以降の事業化を視野に助成事業の受益対象者拡大に向けたテスト事業を実施し、効果の検証を行ってまいります。

○岡山市の「緑の基本計画」により実施する緑化事業・イベント等へは積極的な参画を継続し、緑化行政への貢献度を高めます。

(1)事業体系

名称	
1 緑化助成事業	地域緑化推進事業
ア 住まいの緑化奨励事業	ア 緑化推進リーダー育成
イ 「街かどの緑」保護管理奨励事業	イ 緑化ボランティアグループ支援
ウ 草花等配布事業	ウ 花とみどりの講師育成事業
エ 市民協働花壇づくり	エ グリーンバンク事業
2 緑化啓発事業	イベント事業
ア 教室事業	ア 花と緑のコンクール
(1) 花とみどりの楽校事業	イ 啓発イベント
(2) 親子ガーデニング教室	
(3) 市民公民館講座	
(4) みどりの講師派遣事業	
(5) 花とみどりの福祉事業	
イ 記念・配布事業	
(1) 結婚・誕生記念樹配布事業	
(2) 小学校入学祝種子	
(3) 小中学校卒業記念植樹	

(2)緑化事業

<p>(ア) 緑化助成事業</p> <p>民有地の緑化を推進し、緑化意識の高揚を図ることを目的として、市内各所への募金箱の設置や緑化フェア等のイベントを通じ緑化基金の造成を行い、その基金で民有地緑化及び民間団体による各種緑化活動に対し支援・助成する。</p>	
<p>住まいの緑化奨励事業</p>	<p>住宅地・事業所用地で市道等公道に面する部分の生垣の新設や都市部におけるヒートアイランド現象の緩和を図るため、建築物の屋上や壁面、敷地内の低木・地被類などの緑化を対象とし助成。</p> <p>※新築住宅中心の助成事業であることから、受益者の拡大に向け、法人を対象としたテスト事業を令和5年度に実施し、効果の検証を行うことで令和6年度からの事業化を検討。</p>
<p>「街かどの緑」保護管理奨励事業</p>	<p>町内会、婦人会等が行う街路樹の灌水・除草、清掃等の活動の助成。</p>
<p>草花等配布事業 (花いっぱい運動協賛事業)</p>	<p>四季を通して花のあふれる街づくりを促進するため、岡山市において草花等を広く市民に無料配布しようとする団体に、当該活動を支援する草花を交付する。</p>
<p>市民協働花壇づくり事業</p>	<p>市内の公民館等の施設、休耕田等の遊休スペースで地域団体(町内会、婦人会等)と協働した緑化活動を行い、花壇化・花畑化を推進する。</p> <p>※令和4年度まで実施の緑化推進団体支援事業は、令和5年度より市民協働花壇づくり事業へ移行(事業体系変更を行政庁へ届出)</p>

事業名	目標件数	予算額(円)
ア 住まいの緑化奨励事業	10	500,000
イ 「街かどの緑」保護管理奨励事業	2	78,000
ウ 草花及び草花種子の配布	2	100,000
エ 市民協働花壇づくり事業	10	400,000
合計	24	1,078,000

<p>(イ) 緑化啓発事業</p> <p>緑化事業に対する関心・興味をもってもらうことを目的として、緑に対する関心を高めるための講習会・教室、緑あふれる街づくりを推進する結婚・誕生の記念樹配布等の取り組みを実施する。</p> <p>また、引き続き町内会・老人会等へのチラシ配布や小中学校長会での事業説明等を実施し、事業の拡大・活性化を図る。</p>	
<p>教室開催事業</p>	<p>緑に対する関心をより一層高めるとともに、自然に興味をもってもらうことのきっかけづくりとして、講習会・教室を開催する。</p> <p>また、新たに緑化推進リーダー及びボランティアの中から緑化4施設長の推薦で講師や講師補助を行う「認定講師」制度を設け、多岐にわたるニーズへの対応を図る。</p>

花とみどりの楽校事業	幼稚園・保育園・小学校等を対象に花植え・寄せ植え・種蒔き等を体験する教室を開催する。
花とみどりの福祉事業	福祉施設を対象に花植え・寄せ植え・種蒔き等を体験する教室を開催する。
市民公民館講座	公民館で子どもからお年寄りまで広く一般市民が参加し、座学・花植え・寄せ植え・種蒔き等を体験する。
みどりの講師派遣事業	町内会・婦人会等の団体からの依頼により、緑化に関する専門知識を有した協会職員を講師として派遣する。
記念・配布事業	
結婚・誕生記念樹配布事業	市民の結婚及び誕生に際し、記念苗木を交付することで、市民の緑化意識の高揚及び緑化の推進を図る。
小学校入学祝種子配布事業	小学校入学を記念し花の種とともに半田山植物園無料入園券を交付し、植物とのふれあいを通じて緑化への関心を高め、緑化の推進を図る。
小中学校卒業記念植樹事業	小学校・中学校の卒業記念として樹木を交付し、緑化への関心を高めるとともに緑化の推進を図る。

事業名	目標件数	予算額（円）
教室開催事業		
花とみどりの楽校事業	20	694,000
花とみどりの福祉事業	20	654,000
市民公民館講座	20	391,000
記念・配布事業		
結婚・誕生記念樹配布事業	2,600	2,448,000
小学校入学祝種子配布事業	7,000	557,000
小中学校卒業記念植樹事業	10	200,000
合 計		4,944,000

(ウ) 地域緑化推進事業 緑あふれる街づくりを推進することを目的として、地域の緑化を担う緑化推進リーダーの養成・フォローアップ研修、地域で活動する緑化推進リーダーの支援、緑化関連事業拡充のための講師育成及び緑の資源を有効活用するグリーンバンク事業を実施する。	
緑化推進リーダー育成事業	市民の自主的な緑化活動による緑・花にあふれた街づくりを実現するため、その活動の中心的な役割を担う緑化推進リーダーを養成する。
緑化ボランティアグループ支援事業	市内各地域において地域のボランティアグループが自ら取り組む緑化活動に対し、その活動を支援するために必要な物品を支給する。
花とみどりの講師育成事業	花や緑の魅力をより多くの市民に伝え、岡山市の緑化推進に寄与することを目的に、当協会が実施する緑化関連事業に講師または講師補助として参加する花とみどりの講師を育成する。

グリーンバンク事業	SDGs 関連事業として、岡山市関連イベントでの花木の公開幹旋等の積極的なアピールに加え、引越や増改築、庭の造り替え等で不要になった樹木や草花の情報を集め、樹木等を必要としている市民の方々へそれらの情報を紹介する。
(エ) イベント事業	都市緑化の推進に寄与することを目的とし、岡山市が行う花いっぱい運動期間及び緑化月間の協力・協賛事業として、緑化・美化功労者及び緑化に関する各種コンクール入賞者の表彰、各種イベントでの緑化相談・植栽等の取り組みを実施する。
花と緑のコンクール	写生大会及び緑化作文コンクールを開催し、成績優秀者を表彰する。
啓発イベント	岡山市緑化推進フェアをはじめ、岡山市が主催する各種イベントや植樹祭1年前企画を通じ、寄せ植え展示、緑化関連啓発イベント等を開催する。

5-2 公益目的事業2会計

(指定管理制度等による公共施設の管理及び運営等に関する事業)

- 公共施設の管理・運営等に関する事業として、令和5年度もこれまでに蓄積した施設管理のノウハウを発揮するとともに市と連携を深め、業務の内容、形態に見合った効率的な人員配置をするため、適切な管理体制の整備により施設利用者の安全で公平なサービスの実現を図ります。
また、管理施設を拠点とした緑化事業の推進を図るとともに、公園の円滑な運営及び健全な利用促進に向け、引き続き研修等による職員のスキルアップを図り、厳格な管理に取り組むとともに、情報の適正な管理に努めます。
- 収入については、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が、令和5年5月より現在の「2類相当」から、季節性インフルエンザと同じ「5類」への引き下げが決定したもの、岡山市の方針や施設利用への影響が見通せない中、引き続き感染対策を徹底しながら、利用料や駐車場収入の減少等も視野に、各施設の利用促進に向けた管理・運営を行います。
また、公園条例施行規則の改正による受付期限の見直しや、浦安総合公園の有料駐車場夜間入出庫時間の見直し等による安全・安心な施設管理に努め、少しでも多くの方に利用していただけるよう努めます。
- 岡山市総合文化体育館のメインアリーナ・サブアリーナは、7月～3月の9か月間にわたり床張替工事による休館となるものの、テニスコート・野球場等は通常の管理・運営となることから、職員の適正な配置等を検討し、他施設応援を含む対応を行うことで効率的な運営に繋がります。
- 自主事業・イベント等については、ESD (SDGs) 視点で自然教育の機会を提供するとともに、緑化推進課の専門チームによる緑化4施設事業の実施による効率的・効果的な実施を図ります。
- 支出については、事務用品・消耗資材等の購入にあたり、必要数を把握し無駄のない在庫の管理方法を工夫するほか、年間を通じ購入する物品については、令和4年度内に単価見積を行うことで事務の簡素化を図ります。
また、一部施設の園地管理 (芝刈り・剪定・施肥等) は、協会職員で行うほか、

各施設の機械保守点検等業務委託について、令和4年度に引き続き3年間の長期契約として入札を実施するなど効率的、適切な管理を行うとともに、環境を意識したリサイクル、花苗の栽培などにより一層の経費の縮減を行います。

(1)指定管理事業

- 施設の管理運営にあたっては、地方自治法、都市公園法及び岡山市公園条例及びその規則等を順守し、市民サービスの向上、安全・安心して利用できる公園の確保や来園者（利用者）に満足いただける管理を目的とし、市民の健康増進に繋がる適切な管理に努め、利用者の増加を図る。
- 岡山市指定管理業務の中で実施する緑化推進関連事業は、これまで培ってきた実績をベースに、市民ニーズ・トレンド等を意識した事業を企画し実施する。
- 市民配布用・緑化推進リーダー支援用・園内花壇用等、様々な用途で活用する花苗を協会で栽培するほか、障害者就労支援等については、岡山県の「アイサポート認定団体」として、物品の積極的調達に加え、協会が主催するイベントへの出店等の支援を継続する拡大する。
- 指定管理施設

名称	浦安総合公園（東地区・西地区）
住所	岡山市南区浦安南町493-2ほか
公園種別	一般公園（総合公園）
公園面積	173,497㎡
供用開始年月日	昭和63年3月31日

名称	半田山植物園
住所	岡山市北区法界院
公園種別	一般公園（植物園）
公園面積	110,075㎡
供用開始年月日	平成7年4月1日（昭和39年5月25日）

名称	操山公園
住所	岡山市中区沢田他
公園種別	一般公園（風致公園）
公園面積	599,478㎡
供用開始年月日	昭和35年4月1日

名称	百間川緑地
住所	岡山市中区竹田～中区沖元地先
公園種別	一般公園（緑地）
公園面積	918,118㎡
供用開始年月日	昭和63年3月31日

名称	西大寺緑花公園
住所	岡山市東区西大寺南一丁目
公園種別	一般公園（地区公園）
公園面積	40,373㎡
供用開始年月日	平成22年4月1日

名称	六番川水の公園
住所	岡山市東区升田6 1 4 - 6 4
公園種別	一般公園（総合公園）
公園面積	3 1 6, 6 1 1 m ²
供用開始年月日	平成1 1 年1 1 月4 日

名称	灘崎町総合公園
住所	岡山市南区片岡1 1 9 - 1
公園種別	一般公園（総合公園）
公園面積	9 7, 3 0 0 m ²
供用開始年月	平成1 7 年3 月

(2)施設別管理運営方針

○施設管理運営の基本方針 ～すべての世代、多様なニーズに応える～

- 管理運営するにあたり、「基本は安心、安全から」をモットーに利用者に対して安心安全を常に提供する
- 多様化する市民ニーズに応えられるよう創意工夫を行うことで、質の高いサービスの提供に努め、利用者へのサービス向上を図る

○各施設方針

管理運営の基本方針を基に、令和5年4月に施設状況・環境変化等の視点で作成

[ご参考 令和4年度分 灘崎町総合公園]

- 地域に密着した施設として、地域住民や各種体育振興団体等と十分な協議を行い、地域に根ざした管理・運営に努める
- 地域活性化拠点として、各種イベントへの参加や支援による地域活性化への寄与
- 利用者に対して安心、安全を提供できるよう点検・整備業務に努める

(3)令和5年度 自主事業計画

○緑化推進課 専門チーム（緑化4施設横軸事業を含む）

区分	月	日	曜	行事名	定員
B	4	13	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
B	4	24	月	【西】公園の植物みてあるさ	15
B	5	11	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
B	5	13	土	【半田山】半田山自然塾	20
B	5	20	土	【白花】公園の植物みてあるさ 白花彩	15
C	5	20	土	【百花】子ども自然教室 葉っぱの観察	20
C	5	23	火	【白花】草花のタネまき	15
C	5	25	木	【西】草花のタネまき	15
D	5	26	金	【西】はじめてのハンギングバスケット	15
B	6	8	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
B	6	8	木	【半田山】アジサイの観察と育て方	15
D	6	9	金	【西】株分けを寄せ植えに	15
B	6	17	土	【白花】公園の植物みてあるさ	15
C	6	19	月	【西】ハーブの寄せ植え	15
C	6	21	水	【白花】ハーブの寄せ植え	15
C	6	24	土	【西】子ども自然教室 食虫	20
C	6	25	日	【白花】子ども自然教室 食虫	20
C	7	1	土	【半田山】子ども自然教室 食虫	20
B	7	3	月	【西】公園の植物みてあるさ	15
B	7	13	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
B	8	10	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
C	8	21	月	【西】観葉植物のテマリウム	15
C	8	23	水	【甲山】観葉植物のテマリウム	15
C	8	25	金	【白花】観葉植物のテマリウム	15
B	9	14	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
C	9	22	金	【里山】庭木の剪定	15
C	9	25	月	【西】庭木の剪定	15
C	9	27	水	【白花】庭木の剪定	15
C	9	30	土	【西】子ども自然教室 葉っぱのかんさつ	20
C	10	1	日	【半田山】子ども自然教室 葉っぱのかんさつ	20
B	10	12	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
B	10	23	月	【西】公園の植物みてあるさ	15
B	11	9	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
D	11	16	木	【西】ぶくぶく多肉めっちゃかわ寄せ植え	15
B	11	18	土	【百花】公園の植物みてあるさ	15
C	11	21	火	【西】クリスマスリースづくり	32
B	11	29	水	【半田山】半田山植物園のもみじ観察	15
C	12	1	金	【西】リースバスケットでクリスマスの寄せ植え	15
C	12	4	月	【里山】リースバスケットでクリスマスの寄せ植え	15
B	12	6	水	【白花】リースバスケットでクリスマスの寄せ植え	15
C	12	14	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
C	12	9	土	【西】親子で楽しむクリスマス寄せ植え	7
C	12	13	水	【西】ドライフラワーで作る洋風しめ縄リース	15
C	12	13	水	【西】しめ縄リースづくり	15
B	1	11	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
D	1	17	水	【西】自然素材を使ったミニリース作り	15
C	1	20	土	【西】子ども自然教室 冬の木のかんさつ	20
A	1	27	土	【半田山】子ども自然教室 冬の木のかんさつ	20
B	2	8	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
C	2	17	土	【百花】公園の植物みてあるさ	15
B	2	17	土	【白花】子ども自然教室 冬の木のかんさつ	20
C	2	21	水	【半田山】ウメと早春の花木を見よう	15
B	3	9	土	【半田山】子ども自然教室 探険！温室の植物	20
B	3	14	木	【半田山】四季と自然を楽しむ会	40
B	3	14	木	【半田山】半田山植物園のツバキ	15
B	3			【半田山】半田山自然塾	10
B	3	25	月	【西】公園の植物みてあるさ	15
B	6			浦安幼稚園児とラベンダー摘み（未定）	
A	6-10-12			興陽高校生と花植え	
E	8月			ウェルボートまつり	40
E	8月			キッズタウンSYUJITU	
E	10/1			緑のハイキング	200
A	10/1			寄せ植え講習会(緑のハイキング)	40

区分	件数
A. 緑化関連事業（公1）	3
B. 施設の特徴を活かした事業	2/
C. 職員スキルを活用した事業	26
D. 外部講師一任事業	4
E. 施設外事業（公1を除く）	3
	63

○里山センター

区分	月日	曜	行事名	定員
B	4月6日	木	楽しく里山の自然発見	15
B	4月8日	土	自然遊びをしよう森のようちえん	15
B	4月15日	土	ノルディックウォーク（初級コース）	20
B	4月16日	日	森林音楽セラピー	15
B	4月21日	金	里山のバードウォッチング	20
B	4月23日	日	四季のネイチャーゲーム	20
B	4月29日	土	さつまいもを育てよう①（2回シリーズ）	20
B	4月30日	日	竹を使って楽しもう	12
B	5月4日	木・祝	楽しく里山の自然発見	15
B	5月6日	金・祝	里山レンジャー交流会（産官学事業）	20
B	5月13日	土	元気に里山を歩こう	20
B	5月14日	日	森林音楽セラピー	15
B	5月21日	日	里山クラフトデイ（ガリガリトンボ）	15
B	5月28日	日	トンボ（昆虫）観察会	20
B	6月1日	木	楽しく里山の自然発見	15
B	6月3日	土	カウボーイ！投げ縄にチャレンジ	10
B	6月10日	土	ノルディックウォーク（中級コース）	20
B	6月11日	日	四季の森の音楽会	20
B	6月18日	日	森林音楽セラピー	15
B	6月25日	日	トンボ（昆虫）観察会	20
B	7月1日	土	ノルディックウォーク（基礎コース）	20
B	7月8日	土	操山のキノコ観察会	20
B	7月16日	日	トンボ（昆虫）観察会	20
B	7月23日	日	粘菌・冬虫夏草の世界にようこそ！	20
B	7月30日	日	藍の葉のタタキ染め	18
B	8月5日	土	里山レンジャー交流会（産官学事業）	20
B	8月6日	日	里山クラフトデイ	15
B	8月20日	日	藍の葉の生葉染め	18
B	8月27日	日	四季のネイチャーゲーム	20
B	9月3日	日	めざせ防災博士！（産官学事業）	20
B	9月10日	日	トンボ（昆虫）観察会	20
B	9月16日	土	ノルディックウォーク（初級コース）	20
B	9月28日	木	楽しく里山の自然発見	15
B	9月30日	土	さつまいもを育てよう②（2回シリーズ）	20
B	10月1日	日	糸つむぎとストラップ作り	18
B	10月8日	日	トンボ（昆虫）観察会	20
B	10月9日	月・祝	操山のキノコ観察会	20
B	10月14日	土	四季のネイチャーゲーム	20
B	10月15日	日	森林音楽セラピー	15
B	10月26日	木	楽しく里山の自然発見	15
B	11月5日	日	森林音楽セラピー	15
B	11月10日	土	里山の森林観察会	10
B	11月11日	土	元気に里山を歩こう	20
B	11月17日	金	里山のバードウォッチング	20
B	11月18日	土	自然遊びをしよう森のようちえん	15
B	11月25日	土	操山パトロール隊（産官学事業）	20
B	11月30日	木	楽しく里山の自然発見	15
B	12月9日	土	操山のキノコ観察会	20
B	12月17日	日	里山クラフトデイ（ミニ門松 ※大人対象）	15
B	12月23日	土	四季の森の音楽会	20
B	1月13日	土	ノルディックウォーク（中級コース）	20
B	1月27日	土	初心者のロープワーク	10
B	2月3日	土	冬の生き物博士！（産官学事業）	20
B	2月9日	金	里山のバードウォッチング	20
B	2月11日	日・祝	四季のネイチャーゲーム	20
B	2月18日	日	お花炭をつくって楽しもう	15
B	2月24日	土	ノルディックウォーク（基礎コース）	20
B	3月3日	日	里山クラフトデイ（凧作り、凧揚げ）	15
B	3月9日	土	里山の森林観察会	10
B	3月17日	日	お花炭をつくって楽しもう	15

区分	件数
B.施設の特徴を活かした事業	60

○百花プラザ

区分	月	日	曜日	タイトル	定員
D	7	16日	日	夜のこども昆虫教室	25
D		22日	土	星座早見傘をつくろう	15
D		29日	土	夏休み学習教室 午前	30
D		29日	土	夏休み学習教室 午後	30
C	8	5日	土	押し花の小物づくり	15
B	9	未定	日	秋のおたのしみまつり	
D		23日	土	秋の星空教室	25
B	12	未定		ガーデンイルミネーションIN2023	
D		16日	土	花とあそぼう(生け花)	15
D		23日	土	冬休み学習教室 午前	30
D		23日	土	冬休み学習教室 午後	30
D	1	未定	日	冬の星空教室	30
B		13日	金	とんど焼き	90
D		21日	土	ハードウォッチング	20
C	2	24日	土	プラントハンガーを作ろう	10
D	3	5日	日	家庭で育てる果樹入門	20

区分	件数
B. 施設の特徴を活かした事業	3
C. 職員スキルを活用した事業	2
D. 外部講師一任事業	11

○岡山市半田山植物園

名称	日程(期間)
桜まつり	3月下旬から4月上旬
春の花まつり	5月4日と5日の2日間
秋の花まつり	11月3日の1日間
半田山のサクラ展	令和5年3月25日(土)から4月17日(月) 令和6年3月23日(土)から
夏季企画展	7月22日(土)から8月6日(日)
ナイトガーデン	9月8日(金)から10日(日)の3日間
半田山のもみじ展	11月18日(土)から12月4日(月)
みんなの写真展	1月27日(土)から2月12日(月)

区分	件数
B. 施設の特徴を活かした事業	8

5-3 収益事業等会計

- 協会の事業を安定的に推進するためにも、自主財源の確保が不可欠であり、スポーツ用品の販売、植物の販売等の実施のほか、安価でスポーツを楽しむ一般開放等の実施により、市民の健康維持・余暇の活用等に寄与する。また、自動販売機の設置による利益の公益事業への振替（他会計振替）により公益事業原資として活用する。

ア スポーツ教室等開催事業	
総合文化体育館	市民の健康維持・余暇の活用、市民交流を図る ※体育館休館期間中（令和5年7月～令和6年3月）は中止
一般開放事業（バドミントン、卓球）	
スポーツ教室	体育館休館（令和5年7月～令和6年3月）に伴い、バレーボール、ヨガ、夏季小学生バレーボール教室等は全て中止
浦安総合公園テニスコート	
テニス教室	市民の健康維持・余暇の活用、市民交流を図る ※参加人員により中止の場合あり
夏季小学生ソフトテニス教室	
六番川水の公園体育館	
一般開放事業（バドミントン、卓球）	市民の健康維持・余暇の活用、市民交流を図る

イ 公衆電話管理事業	
浦安総合公園・六番川水の公園体育館	各1台設置

ウ 自動販売機物品販売事業	
浦安総合公園・灘崎町総合公園・西大寺緑花公園 六番川水の公園・半田山植物園・操山公園里山センター・御南公園	総設置台数 38台

エ 物品販売等事業	
総合文化体育館・浦安テニスコート・浦安総合公園西地区・灘崎町総合公園 百花プラザ・六番川水の公園・半田山植物園・操山公園里山センター・百間川緑地	

5-4 法人会計

(1)内部管理

内容	目的
インボイス対応	令和5年10月1日よりの施行に向けた関連帳票フォーマットの修正（請求書等）及び確認
委託契約等の長期契約化（3年間）	業務委託の長期契約化に取り組み、年度経費の平準化を図るとともに、入札事務の合理化を図る
年間見積による物品購入	年間を通じて継続的に購入する物品は、年間での単価見積りを行い、コスト削減及び事務の簡素化を図る
コンプライアンスの遵守	年間を通じた監事による業務監査により、厳正な管理を図るほか、関係法令等の法改正に合わせ、適切な対応を行う
電子帳簿保存法	令和5年10月1日よりの施行に向け、外部講師による研修を開催し、制度の理解、協会対応事項等確認を行う
ハラスメント対応	令和4年4月からのパワハラ防止法の中小企業への施行に合わせ、協会としての方針を明確化し、相談窓口、相談体制を整備
施設管理	市への修繕要望や利用中止の措置等、適切な対応を図るとともに、ルールに基づく施設の定期点検の励行により、より高いレベルでの安全安心な施設管理を行う
人事制度	安定した組織運営の構築に向け、優秀な人材及び実質賃金確保に向けた給与表の改定や、人事異動等のCDP（キャリアデベロップメントプログラム）により、各職員の能力の向上及び次世代を担う職員の育成を図る
会計事務所による月次点検	より正確な会計処理等に繋げるため、会計事務所による事務局及び管理施設の月次点検等を行う。
社会貢献	高等支援学校の生徒の実習や岡山保護観察所の社会貢献活動の受け入れをし、積極的に社会に参加し自立していく人間を育成するお手伝いや社会復帰のお手伝いを実施
情報の共有化	情報の共有化を図ることで風通しを良くすると共に、事業に積極的に参画する環境風土を醸成
組織力の強化	技術習得の機会を増やすなど、職員の能力の向上と協会の力量を高める
職員研修会	コンプライアンスの徹底、ガバナンスの強化に向け、外部講師（公認会計士・弁護士）による研修会を継続実施

(2)システム化の推進

内容	目的
勤怠処理	統合システムにより申請・承認管理を行っている時間外勤務・休暇取得データを勤怠管理システムに取り込むことで、勤怠管理処理の効率化を図る
ホームページのリニューアル	スマホ対応が出来ておらず、画像が小さくデザインも古いことから、令和5年6月よりホームページを全面リニューアル

2. 令和5年度 収支予算

1. 令和5年度予算編成方針

令和5年度は、4月から電気代を+16%アップするとの通知も既に届いており、大変厳しい経営環境の中での予算編成となるが、一般正味財産額は中長期における財務基盤であり、経営の安定化に繋がることから、岡山市からの支援金を加味せず光熱水費の費用増加を見込んだうえで、一般正味財産額増減額▲10,000千円以内の予算を編成する。

2. 令和4年度予算作成ガイドライン

- ①新型コロナウイルス感染症の影響を考慮せず、通常年度の施設利用での収益・費用予算を策定
- ②次年度予定されている施設環境変化（修繕による施設クローズ等）を反映
- ③光熱水費のうち、電気代・ガス代料金は直近の請求額に16%上乘せし、また、ガソリン・重油等は直近価格に5%上乘せし予算化

3. 主な費目の編成のポイント

- ①施設利用料
新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた休館・キャンセル等を考慮せず予算化
※駐車場利用料を含む
- ②自主事業
自主事業計画については、緑化4施設横軸事業を反映した計画の立案と職員講師・認定講師による実施等を視野に予算化
※新型コロナウイルス感染症を考慮せず
※材料費は参加者負担を前提とした価格設定
- ③委託費
業務内容は現状維持（令和4年度当初設計）を基本とし、労務単価アップ額（令和4年度同水準）を反映した積算とするが、緑化推進フェアについては、通常年開催を前提とした積算（R4：緑化推進大会のみ）
※コスト置換になる業務見直しは可とする（人件費マイナス>委託費増）
※複数年契約の推進（3年契約）
※低入札が連続している物件は、設計額の見直しを検討
※予算要求書の「積算内訳・変更理由等」欄に委託物件名：設計金額：落札見込額を記載
【4年契約で年間経費が確定している委託は、設計金額＝落札額】
- ④消耗品費
新型コロナウイルス感染症の影響を考慮せず、通常年度の施設利用を前提に予算化
- ⑤光熱水費
予算編成ガイドライン③及びLED化による減額等を反映し予算化

4. 令和5年度 施設利用者・利用台数、利用料・目標

○施設利用者・利用料目標

施設利用料(税込)	令和5年度目標		令和4年度目標値		前年比較		
	施設名	利用者数	利用料	利用者数	利用料	利用者数	利用料
	浦安総合公園(東地区)	116,000	23,677,500	240,000	49,082,000	-124,000	-25,404,500
	浦安総合公園(西地区)	1,334,000	159,500	460,000	55,000	874,000	104,500
	澁崎町総合公園	90,000	12,609,300	96,000	13,530,000	-6,000	-920,700
	半田山植物園	55,000	6,022,500	61,000	6,699,000	-6,000	-676,500
	六番川水の公園	108,000	11,684,200	96,000	10,483,000	12,000	1,201,200
	操山公園里山センター	39,000	525,800	53,000	726,000	-14,000	-200,200
	百間川緑地管理事務所	203,000	8,004,700	194,000	7,658,200	9,000	346,500
	西大寺緑花公園	352,000	11,163,900	360,000	11,429,000	-8,000	-265,100
	小計	2,297,000	73,847,400	1,560,000	99,662,200	737,000	-25,814,800

○駐車場利用台数・利用料目標

駐車場利用料(税込)	令和5年度目標		令和4年度目標値		前年比較		
	施設名	利用台数	利用料	利用台数	利用料	利用台数	利用料
	半田山植物園駐車場	19,000	5,915,800	20,000	6,375,600	-1,000	-459,800
	浦安総合公園駐車場(東)	153,000	8,910,000	308,000	18,040,000	-155,000	-9,130,000
	浦安総合公園駐車場(西)	142,000	2,420,000	154,000	2,640,000	-12,000	-220,000
	小計	314,000	17,245,800	482,000	27,055,600	-168,000	-9,809,800